



# まちのわだい



町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！

11/7



幕別町民自ら語っちゃいます発表会

## 地域とつながる

コロナ禍の中、人と接する機会が減ってしまった今だからこそ感じる地域とのつながりの大切さ。近所の方や友人との交流の必要性や重要性を町民自らが語る発表会が町社会福祉協議会主催により開催されました。自分の趣味や活動により地域の方とつながる秘訣を6人発表者がスライドを利用しながら楽しく発表。町民の軽妙な発表に、観覧者も自然と元気がみなぎる素敵な発表会でした。

10/31



北海道幕別高校 閉校式典

## 72年の歴史に幕

新型コロナウイルス感染症対策を行った中で、閉校式典が行われました。最後の卒業生となる20名の生徒が72年の歴史を振り返るスライド紹介をするなど、参加者が同校との思い出を感じられる心温まる式典となりました。地域のみなさんに支えられ、幕別高校は現在まで約6800人も卒業生を輩出することができました。ありがとうございました。

10/15



忠類保育所こぐまクラブ 消防署見学

## 気分は消防士さん！

忠類保育所こぐまクラブの活動で、園児たちは忠類の消防署を訪れました。消防士から消防署についての話を聞いた後、普段あまり見ることができない消防車と救急車の中を見学しました。そして、子ども用の防火服に身を包むと気分は消防士！大興奮で消防車の前で写真撮影を行いました。



10/25



農商福箱ドライブスルー販売会

## 幕別町の秋の味覚をお届け

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていた「まくべつ産業まつり」「忠類どんとこいむら祭り」の代替事業として、ドライブスルー販売会が行われました。この販売会では、農業者が「和牛・ゆり根・野菜」を、商業者が「町の特産品」を、福祉事業者が「労働力」を提供をする、3事業の協力で地域の皆様へ「福箱」をお届けすることができました。11月1日には忠類コミュニティセンターでも実施されました。

11/17



十勝畜産農業協同組合との防災協定締結

## 災害時の避難場所の提供

十勝畜産農業協同組合と「災害時における避難受入に関する協定」を締結しました。この協定は、幕別町において大規模な地震などの災害が発生した際に、同組合の事務所を住民の一時的な避難場所として提供するというものです。提供いただく場所の中には、約140台の車が停められる駐車場も含まれており、町長は、「コロナ禍での災害では、車中避難ができる場所があるというのは大きい。町民も安心できるだろう」と感謝していました。

11/6



トヨペットふれあいグリーンキャンペーン 忠類ICから国道236号までの沿道に苗木を贈呈

## トヨタ自動車と帯広トヨペットの共同による緑化事業の一環として、苗木15本が寄贈され、忠類中学校3年生が記念植樹に参加しました。今回植樹されたヤマボウシ(ハナミズキの兄弟木)は花と紅葉で長く色彩を楽しむことができることから、今後は忠類地域を訪れた皆様を歓迎するウエルカムロードのシンボルとなるでしょう。



10/27



道の駅忠類

## 道の駅忠類に少しずつ賑わい戻る

新型コロナウイルスの影響で、一時来客数が落ち込んでいた道の駅忠類ですが、GoToトラベルや地域共通クーポンの開始に伴い、徐々に賑わいが戻ってきました。道の駅忠類では、感染症対策を万全に行って営業しています。最近では、新作のパンも続々登場していますので、ぜひお立ち寄りください。



10/27



忠類中学校2年生職業体験学習

## 仕事の大変さ、楽しさを体験

忠類中学校2年生20人が忠類地域の事業所13カ所で職業体験を行いました。忠類総合支所に体験に来た男子生徒は、道の駅忠類と保育所で職業体験をしている同級生を取材しました。なれない作業に苦戦しながらも、一生懸命に取り組み、生徒たちの頑張りが伝わる素敵な写真を撮影してくれました。

